

■米国：最高裁判所の裁判官の急逝で CPP 裁判の行方が不透明に

2016 年 2 月 14 日付の報道によると、最高裁判所の 9 人の裁判官のうちの一人 Antonin Scalia 氏が急逝したことを受けて、CO2 排出規制クリーンパワープラン（CPP）に対する裁判の行方は増々不透明となっている。これまで最高裁の裁判官は、保守派 5 人対リベラル派 4 人の構図になっており、CPP の一時差し止めに対しても 5 対 4 でこれを認める判決を下していた。最も保守的とされていた Scalia 氏が急逝したことで、保守派对リベラル派は 4 対 4 となり、後任人事の動向が注目されている。オバマ大統領は残りの任期中に後任の指名を行う考えを示しているが、共和党は、大統領選挙後に新たな大統領が指名すべきと強硬に主張している。なお、後任の指名には、最終的に上院議会の承認が必要となる。